

平成25年度

# 湯沢砂防だより

No.28

平成25年9月9日

国土交通省 湯沢砂防事務所

## —南魚沼市清水地区及び高棚川改廃事業促進協議会の方々と現地調査を行いました—

南魚沼市の登川流域及び高棚川・北ノ入川流域では、平成23年7月豪雨により各所で土石流による土砂災害が発生しました。

発災以降、湯沢砂防事務所では災害復旧事業等による施設の復旧や再度災害の防止に向けた事業を進めてきているところですが、この度、上流域で行われている事業の進捗状況を確認していただき、安全で安心な地域づくりに向けたいご意見を伺うため、地域の方々及び井口一郎 南魚沼市長をはじめとする市役所の方々と合同で現地調査を行いました。

いただいたご意見を踏まえ、引き続き流域の安全・安心な生活に寄与する砂防事業を推進していきたいと考えています。



井口一郎 南魚沼市長にもご同行いただき、発災から2年が経過した流域の状況をご確認いただきました。



緊急的な除石を行った高棚川上流部



復旧が進む深沢第2号砂防堰堤



6m(推定)を超える巨石(!)を捕捉している深沢第3号砂防堰堤